



日本共産党 品川区議会議員 区政報告

# のだて 稔史

ニコース

区政報告について  
ご意見、ご要望を  
お寄せください。

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel：03-3786-6674  
区議控室：品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818

## 北海道大地震を体験

# ライフラインの重要性を実感



停電前



停電後

▲さっぽろテレビ塔。停電前はきらびやかに光っていますが、停電後は時刻表示も消えています。

札幌市への行政視察の最中に9月6日の北海道大地震に合いました。ホテルが延泊を認めてくれたため、寝る場所は確保でき少し安心しましたが、おにぎりやパンは売り切れ、停電のため情報を得るための携帯電話の充電もできませんでした。

10人で行動していたため何とかりましたが、帰りの空港で温かい味噌汁を飲んだ時はほっとしました。今回実感したことはライフラインの確保が重要だということです。情報を得るためのラジオや懐中電灯は必須です。当然備蓄も必要です。

**超高層ビルや道路では災害対策にならない**

今回泊ったのは2階だったため昇り降りできましたが、停電では超高層ビルのエレベーターは動かず、水も出なくなりません。

29号線などでコミュニティを壊せば災害時の助け合いがなくなります。品川区でも寝るところを確保するための住宅の耐震化や、電気や水道などライフラインの耐震化を早急に進めることこそ必要です。

### のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、33歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

# 林試の森公園となり公有地購入実現

8月28日の行革委員会で利用方針案が示されました。

左図の太枠で囲まれた約5500㎡を購入に向け具体的に話し合いが進められています。

共産党は何度もこの場所を購入し、特養ホームや障害者施設、認可保育園など住民要望の実現のため活用を求めてきました。土地の購入は実現しました。



▲品川区の購入予定場所

区は活用方法について、社会福祉施設（地域交流、防災備蓄倉庫、高齢者・障害者・子育て支援等社会福祉施設）を検討しています。まだ具体的には明らかにしていません。

住民要望の実現のため引き続き力を尽くします。

共産党の議会での論戦と署名活動が力となり、特養ホームや認可保育園の増設は進んでいますが待機児・者はゼロになっていません。

障害者施設は区長も認める23区最低レベルの整備率です。

この土地を生かし、福祉の改善をさせましょう。

皆さんの要望をどしどし区に届けて下さい。

# 羽田低空飛行は撤回を



◀9月9日、第15回羽田低空飛行計画に反対するアピールパレードが行われました。都民ファーストの都議や元都議のさとう裕彦さんも初めて参加し、超党派の共闘が広がっています。いつも通り大井町駅周辺を145名が歩きました。「低空飛行計画を変えよう」と力強くコール。沿道の方にも注目されました。騒音や落下物など被害を振りまく羽田低空飛行計画を撤回させましょう。

日本共産党

無料  
法律相談

10月9日(火) 午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士とお話を伺います。  
できるだけ事前にご連絡下さい。TEL 3786-6674